

検査内容変更および検査受託中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
 このたび下記検査項目におきまして、検査内容変更および検査受託中止をさせていただきます。ご案内いたします。
 何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■ 実施日 2017年12月1日（金）ご依頼分より

■ 変更項目

検査項目	エストラジオール (E ₂)	免疫電気泳動 〔特異抗血清による同定〕
	IVF-エストラジオール (E ₂)	尿中免疫電気泳動 〔尿中ベンスジョーンズ蛋白の同定〕
	バンコマイシン	ループスアンチコアグラント検査
	ゾニサミド	抗DNA抗体
	尿中蛋白分画	リゾチーム
	DUPAN-2	シアリル Le ^x 抗原 (CSLEX)
	トロンビン・アンチトロンビンⅢ 複合体 (TAT)	その他、検体量・検査方法名
	オリゴクロナルバンド	

■ 受託中止項目

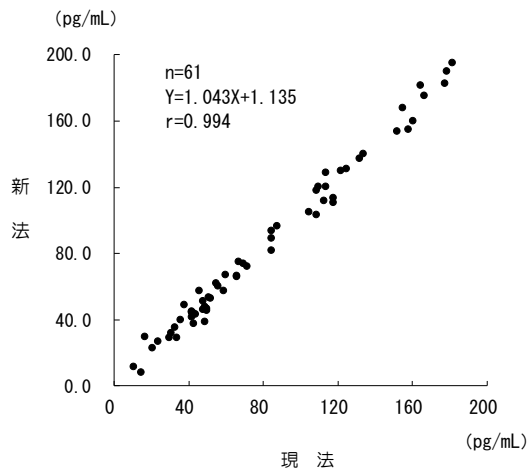
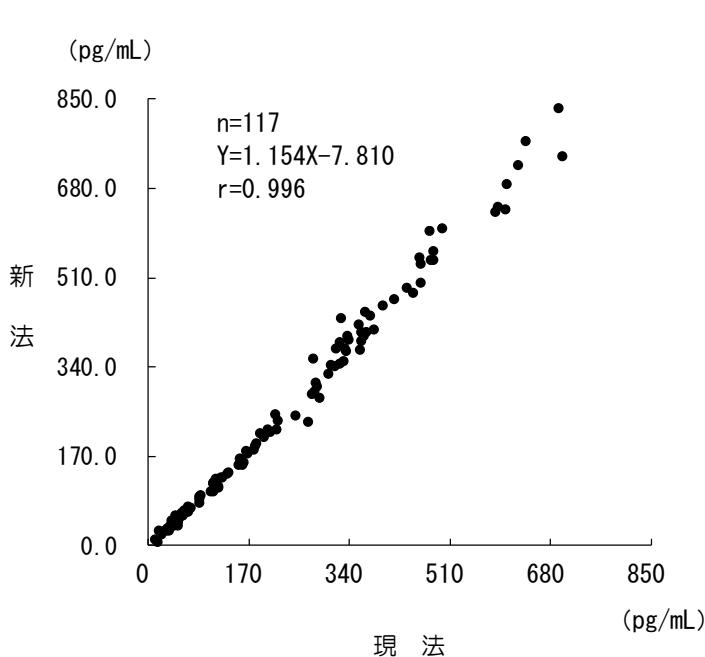
リバビリン	N-アセチルプロカインアミド
-------	----------------

●エストラジオール (E₂)
 ●IVF-エストラジオール (E₂)

感度が高い試薬、検査方法へ変更いたします。
 併せて、エストラジオール (E₂) の基準値を再設定させていただきます。(IVF-エストラジオール (E₂) は基準値を設定しておりませんので変更ありません。)

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
0642	エストラジオール (E ₂)	項目コード	0642	
		検査方法	ECLIA	CLIA
		基準値 (単位)	非妊婦 女性 卵胞期 28.8~196.8 排卵期 36.4~525.9 黄体期 44.1~491.9 閉経後 47.0 以下 男性 14.6~48.8 妊婦 妊娠初期 208.5~4289 妊娠中期 2808~28700 妊娠後期 9875~31800 (pg/mL)	非妊婦 女性 卵胞期 22~147 排卵期 57~509 黄体中期 56~321 月経期 7~153 閉経期 6~37 男性 10~40 妊婦 妊娠初期 1130~29200 妊娠中期 1110~39700 妊娠後期 1760~41600 (pg/mL)
		報告範囲	5.0未満、5.0~99990000	10未満、10~99900000
2001	IVF-エストラジオール	項目コード	2001	
		検査方法	ECLIA	CLIA
		報告範囲	5.0未満、5.0~99990000	10未満、10~99900000

▼現法と新法の比較



●検査方法および基準値参考文献

松崎 利也, 他: 医学と薬学72 (5) : 931~941, 2015.

●バンコマイシン

同一メーカーの改良新試薬へ変更いたします。（現試薬は販売中止となります。）

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
7707	バンコマイシン	報告範囲	4.0未満、4.0～ 999999.9	2.0以下、2.1～ 999999.9

●ゾニサミド

所要日数が短縮可能な自動化試薬に変更させていただきます。

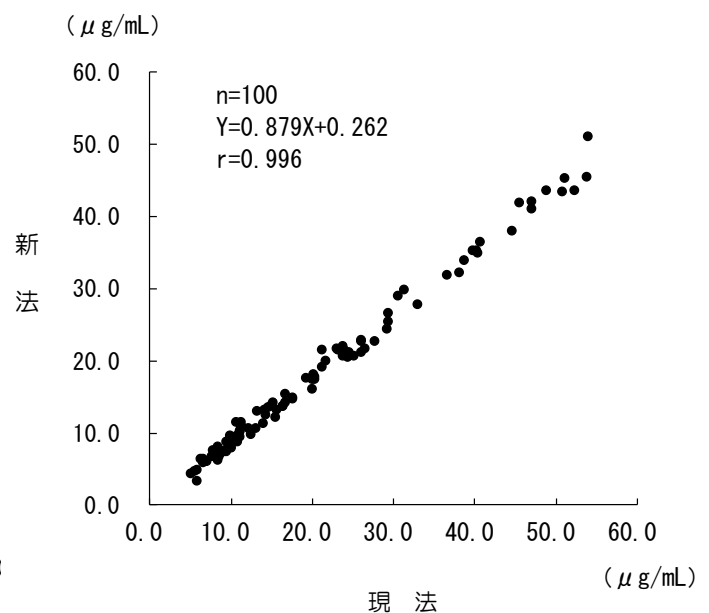
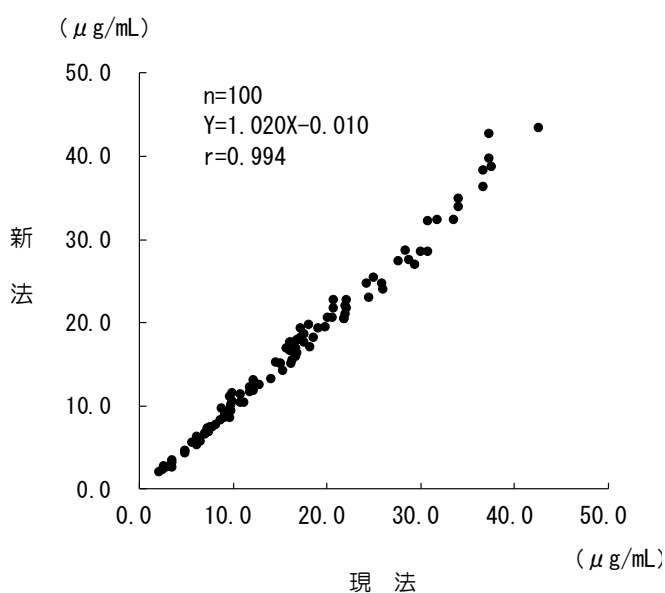
項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3554 (血清) 5121 (血漿)	ゾニサミド	項目コード	3554	
		検査方法	ラテックス凝集法	HPLC
		材料・ 検体量	血清 0.5 mL (血漿の削除)	血清 0.2 mL 血漿 0.2 mL
		報告範囲	1.0未満、1.0～ 999999.9	0.5以下、0.6～ 999000.0
		所要日数	2～4日	3～5日
		測定場所	エスアールエル MUQSラボラトリー (&ヨ)	エスアールエル 第3八王子ラボラトリー (&ヤ)

※血漿での依頼（項目コード：5121）は受託中止とさせていただきます。

▼現法と新法の比較

ゾニサミド

バンコマイシン



●ゾニサミド検査方法参考文献 安田 真依,他：医療と検査機器・試薬 38 (2)：205～210,2015.

● (尿中) 蛋白分画

蛋白分画検査におきまして、尿材料では、血清・血漿と検出されるバンドが異なるため、尿用の検査項目コードを新設させていただきます。
また、より適切な検査方法へ変更いたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3461	蛋白分画	項目コード	3461	
		項目名称	(新設) 尿中蛋白分画	蛋白分画
		検査方法	アガロースゲル電気泳動法	キャピラリー電気泳動法
		備考	血清材料は、項目コード No.0404 蛋白分画をご依頼ください。	溶血でのご依頼は避けてください。

● ループスアンチコアグラント

下記の対象項目の検体取扱い方法におきまして、日本検査血液学会標準化委員会 凝固検査標準化ワーキンググループの「凝固検体取扱いに関するコンセンサス」に基づいた内容に変更いたします。

項目コード	検査項目
0508	ループスアンチコアグラント〔APTT凝固時間法〕
9437	ループスアンチコアグラント〔希釈ラッセル蛇毒時間法〕
3039	ループスアンチコアグラント〔リン脂質中和法〕

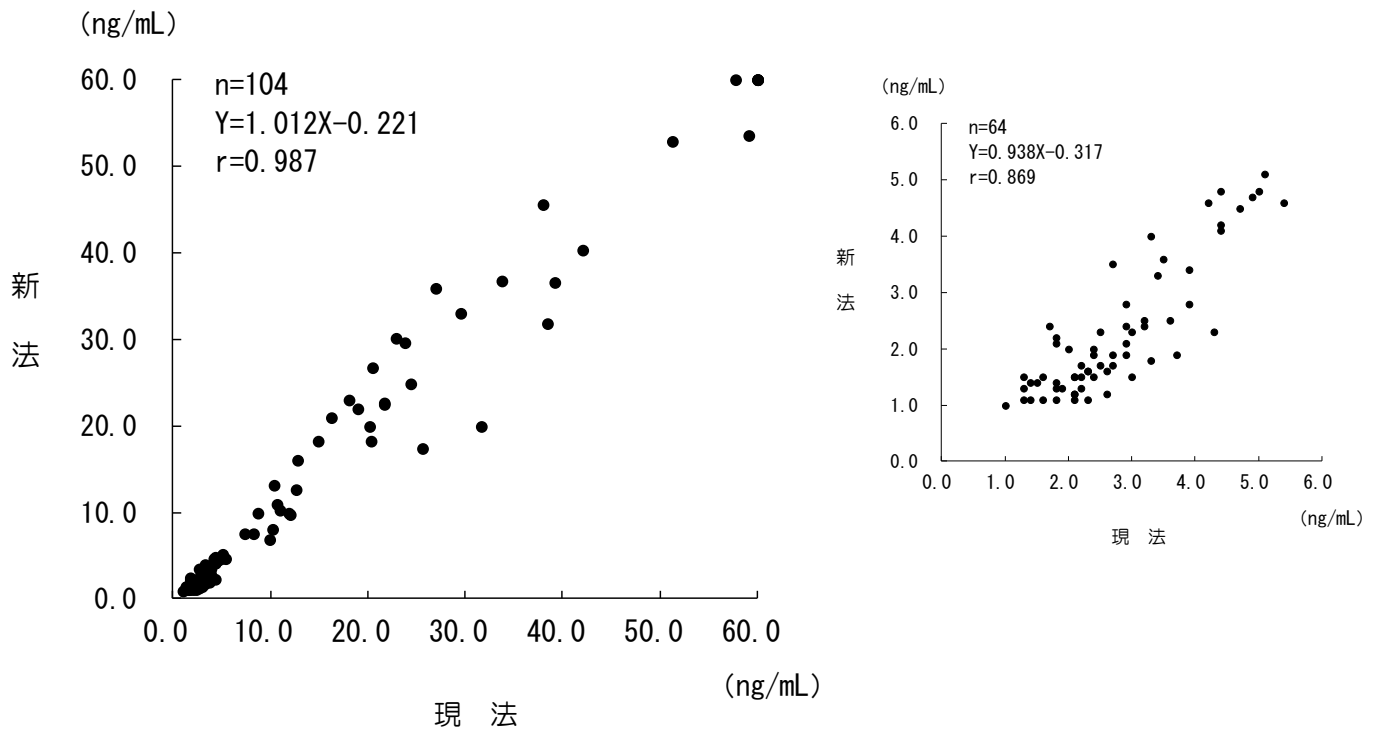
変更内容	新	現
案内書備考欄	採血後、速やかに室温で 1500G 以上 15 分間遠心後、バフィーコートより 5mm 以上うえから血漿を採取して凍結保存にてご提出ください。血小板の混入は、測定結果に影響しますのでご注意ください。 ※遠心器回転数の計算式 $G=1.118 \times 10^{-5} \times r \times n^2$ r : 遠心器のローター半径(cm) n : 1 分間あたりの回転数 (rpm)	専用容器 (L) で採血し、転倒混和を 5~6 回繰り返した後、速やかに冷却遠心器を用い 1700G 以上 15 分間遠心後、上清の表面よりやや下の部分を 1mL 採取し、凍結保存にてご提出ください。血小板の混入は、測定結果に影響しますのでご注意ください。 ※遠心器回転数の計算式 $G=1.118 \times 10^{-5} \times r \times n^2$ r : 遠心器のローター半径(cm) n : 1 分間あたりの回転数 (Rpm)
検体取扱い方法	採血後、速やかに室温で 1500G 以上 15 分間遠心後、バフィーコートより 5mm 以上うえから血漿を採取して凍結保存にてご提出ください。血小板の混入は、測定結果に影響しますのでご注意ください。 ※ 遠心器回転数の計算式 $G=1.118 \times 10^{-5} \times r \times n^2$ r : 遠心器のローター半径(cm) n : 1 分間あたりの回転数 (rpm)	専用容器 (L) で採血し、転倒混和を 5~6 回繰り返した後、速やかに冷却遠心器を用い 1700G 以上 15 分間遠心後、上清の表面よりやや下の部分を 1mL 採取し、凍結保存にてご提出ください。血小板の混入は、測定結果に影響しますのでご注意ください。 ※ 遠心器回転数の計算式 $G=1.118 \times 10^{-5} \times r \times n^2$ r : 遠心器のローター半径(cm) n : 1 分間あたりの回転数 (rpm)

● トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体 (TAT)

高値域の測定範囲が広い試薬に変更いたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3056	トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体(TAT)	項目コード	3056	
		検査方法	CLEIA	EIA
		報告範囲	1.0未満、1.0~119.0、120.0以上	1.0以下、1.1~59.9、60.0以上

▲ 現法と新法の比較



● 検査方法参考文献 木村 真波 他: 医療と検査機器・試薬 33(4):525~533, 2010.

● リゾチーム

報告下限を見直し、基準値(部分尿)とともに再設定させていただきます。

なお、血清の基準値は従来通りで変更ありません。


項目コード	検査項目	変更内容	新	現
0504 (血清)	リゾチーム	基準値	部分尿 0.1 未満	部分尿 0.0
0083 (部分尿)		報告範囲	部分尿 0.1 未満、0.1~999999.9 血清 0.1 未満、0.1~999999.9	部分尿 0.0~999999.9 血清 0.0~999999.9

●オリゴクローナルバンド

本検査におきまして、高感度な検査方法に変更させていただきます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3725	オリゴクローナルバンド	項目コード	3725	
		項目名称	オリゴクローナルバンド (等電点電気泳動法)	オリゴクローナルバンド
		保険点数	543点	—
		検査方法	等電点電気泳動法	アガロースゲル 電気泳動法
		材料・検体量	血清 1.0 mLと 髄液 1.0 mL	髄液 0.5 mL
		所用日数	10~14日	4~8日
		備考	他項目との重複依頼 は避けてください。	—

▼新報告書見本


検査報告書

0*1* * 0*1*
1*1-1*1*0-0*-9*9*9

氏名 SRL 知ゆ 殿

性別 F 年齢 才 カルテNo 1*4*0*6

採取日 5月 12日 材料 ケツエイズ イキ

受付日 29年 6月 3日 受付No 3*3*8*

報告日 29年 6月 6日 検査No *N*W0*1*

病院名 SRL ヒョウイン 殿

提出医 1007*が* 先生

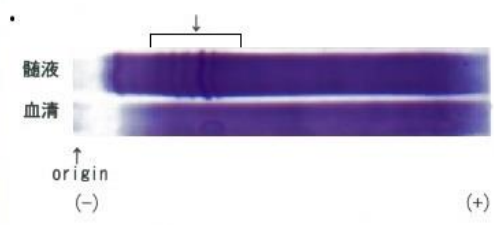
科名 (外検・入院)

病種 6F

その他

検査項目
オリゴクローナルバンド (等電点電気泳動法)

1. Pattern



2. Result

・オリゴクローナルバンド (↓) が認められました。

医療機関専用問い合わせ先(データインフォメーション)

☎ (042)646-5911 検査責任者 西島 裕和

SIRIL 株式会社 エスアールエル 社

八王子市 東京都八王子市小宮町5-1番地

●新検査方法参考文献 佐々木 征治, 他: 最新電気泳動実験法 (医歯薬出版) : 61~74,1999.

- 免疫電気泳動〔特異抗血清による同定〕
- 尿中免疫電気泳動〔尿中ベンスジョーンズ蛋白の同定〕

本検査におきまして、微量なM蛋白や複数のM蛋白の検出に有用な免疫固定法に変更させていただきます。

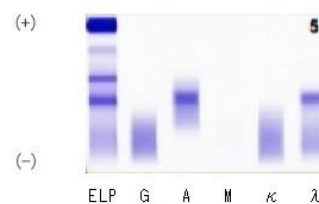
		項目コード	検査項目	現
0772	免疫電気泳動 〔特異抗血清による同定〕	項目コード	0772	
		検査方法	免疫固定法	免疫電気泳動法
0069	尿中免疫電気泳動 〔尿中ベンスジョーンズ 蛋白の同定〕	項目コード	0069	
		検査方法	免疫固定法	免疫電気泳動法
		備考	特異抗血清の検索は異常蛋白を中心に行いますので、ご了承ください。年齢、病歴を明記してください。 使用する抗血清はIgG、IgA、IgM、κ、λの5つになります	特異抗血清の検索は異常蛋白を中心に行いますので、ご了承ください。年齢、病歴を明記してください。

SIRIL 免疫電気泳動検査報告書 0*1* * 0*1*
1*1-1*1*0-0*-9*9*9

氏名 SRL 知ゆ 病院名 SRL ビョウイン
 性別 F 年令 才 加齢No 1*4*0*6 提出歴 1007*カ* 先生
 採取日 5月 12日 材料 ケアヒ 科名 (外検・入院)
 受付日 29年 6月 3日 受付No 3*3*8* 病棟 6F
 報告日 29年 6月 6日 検査No *N*W0*1* その他

検査項目 特異抗血清による同定

1. Pattern



ELP 蛋白分画 G 抗IgG抗体 A 抗IgA抗体 M 抗IgM抗体 κ 抗κ抗体 λ 抗λ抗体

2. Result

・IgA-λ型M蛋白が認められました。

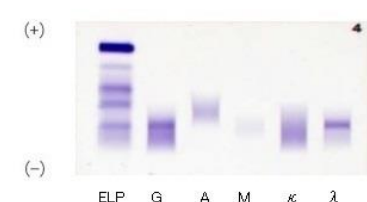
医療機関専用問い合わせ先(データインフォメーション)
 ☎(042)646-5911 検査責任者 西島 裕和 SIRIL 株式会社 エスアルエル & 八王子ラボ 東京都八王子市小宮町51番地

SIRIL 検査報告書 0*1* * 0*1*
1*1-1*1*0-0*-9*9*9

氏名 SRL 知ゆ 病院名 SRL ビョウイン
 性別 F 年令 才 加齢No 1*4*0*6 提出歴 1007*カ* 先生
 採取日 5月 12日 材料 アブソリュウ 科名 (外検・入院)
 受付日 29年 6月 3日 受付No 3*3*8* 病棟 6F
 報告日 29年 6月 6日 検査No *N*W0*1* その他

検査項目 尿中ベンスジョーンズ蛋白の同定

1. Pattern



ELP 蛋白分画 G 抗IgG抗体 A 抗IgA抗体 M 抗IgM抗体 κ 抗κ抗体 λ 抗λ抗体

2. Result

・Bence Jones Protein IgG-λ型M蛋白が認められました。

医療機関専用問い合わせ先(データインフォメーション)
 ☎(042)646-5911 検査責任者 西島 裕和 SIRIL 株式会社 エスアルエル & 八王子ラボ 東京都八王子市小宮町51番地

●抗DNA抗体〔RIA〕

試薬メーカーによる規格変更により、報告範囲を変更いたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
0754 (血清) 3815 (その他)	抗DNA抗体 〔RIA〕	報告範囲	2.0未満、2.0～ 190、200以上	2.0以下、2.0～300、 300以上

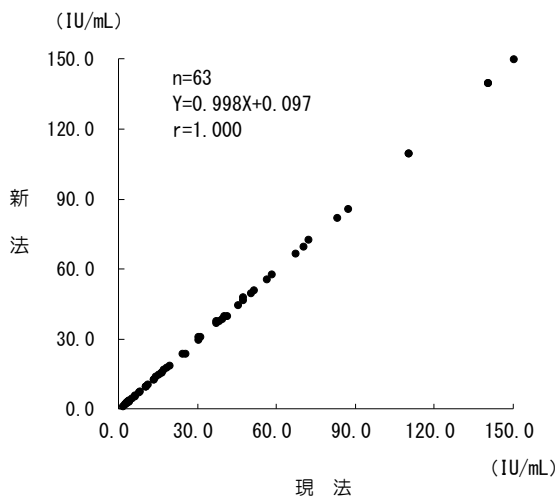
●DUPAN-2

同一メーカーの改良新試薬へ変更いたします。（現試薬は販売中止となります。）

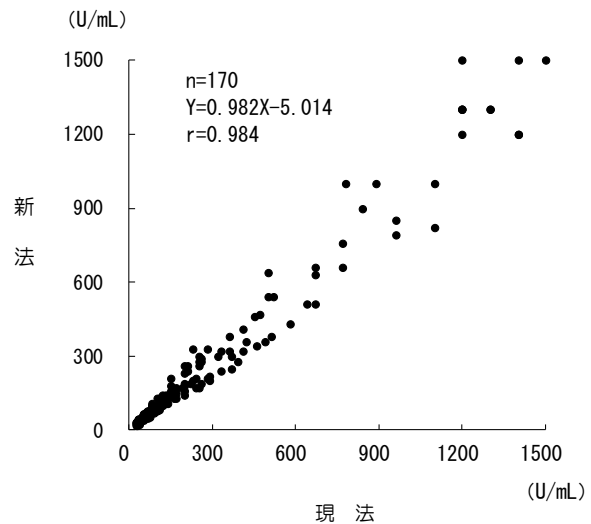
項目コード	検査項目	変更内容	新	現
4770	DUPAN-2	検体量	血清 0.4 mL	血清 0.2 mL

▼現試薬と新試薬の比較

抗DNA抗体〔RIA〕



DUPAN-2



●シアルルLe^x抗原（CSLEX）

下記検査におきまして、所要日数の見直しをさせていただきます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3997	シアルルLe ^x 抗原 (CSLEX)	所要日数	2～6日	2～5日

●検査方法名称の変更

.....
 下記項目の検査方法の名称表記を、EIA に統一させていただきます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3592 (血清) 5122 (血漿)	キニジン	検査方法	E I A	K I M S
3567	アミカシン	検査方法	E I A	K I M S
7287	遊離フェニトイン	検査方法	限外ろ過法E I A	限外ろ過法K I M S

●検体量の変更

.....
 検体量を見直し、適正な量に再設定させていただきます。

(単位表記がないものはmL)

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
1710	アルブミン定量	検体量	血清 0.5	血清 0.3
0521	ミトコンドリア-AST(m-AST)(m-GOT)	検体量	血清 0.5	血清 0.8
0802	P型アミラーゼ定量	検体量	血清 0.5	血清 0.3
0504 0083	リゾチーム	検体量	血清 0.4 部分尿 0.4	血清 0.5 部分尿 0.5
0085	アミノ酸分析(41種類)	検体量	酸性蓄尿 2	酸性蓄尿 3
0396 1690	グリコアルブミン	検体量	血清 0.5 血漿 0.5	血清 0.8 血漿 0.8
3270	血中ケトン体分画	検体量	血清(静脈血)0.5	血清(静脈血)0.3
3577	アセトン定量	検体量	血清 0.7	血清 0.5
3546	HDL2,3 コレステロール	検体量	血清 1.0	血清 1.5
7402	リポ蛋白コレステロール(LP-C)分画定量	検体量	血清 1.0	血清 1.5
7403	リポ蛋白脂質分画定量	検体量	血清 1.0	血清 1.5
0576	ビタミンB12	検体量	血清 0.6	血清 0.5
3775	ビタミンB6	検体量	血清 0.5	血清 1.0
0578	葉酸	検体量	血清 0.6	血清 0.5

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3854	ビタミンK分画	検体量	血漿 2.0	血漿 2.5
0431 0106	Mg (マグネシウム)	検体量	血清 0.5 蓄尿 0.5	血清 0.5 蓄尿 5
0445	Zn(亜鉛)	検体量	血清 0.5	血清 1.0
1117	尿中トリクロル酢酸トリクロルエチレン	検体量	部分尿 2	部分尿 3
1113	尿中トリクロル酢酸 1・1・1-トリクロルエタン	検体量	部分尿 2	部分尿 3
1109	尿中トリクロル酢酸 テトラクロルエチレン	検体量	部分尿 2	部分尿 3
1119	尿中総三塩化物 トリクロルエチレン	検体量	部分尿 2	部分尿 3
1115	尿中総三塩化物 1・1・1-トリクロルエタン	検体量	部分尿 2	部分尿 3
1111	尿中総三塩化物 テトラクロルエチレン	検体量	部分尿 2	部分尿 3
7834	尿中トリクロルエタノール	検体量	部分尿 2	部分尿 3
450	アルミニウム(AI)	検体量	血清 0.6	血清 1
0571	PFD(PABA 排泄率)	検体量	投与前尿 3 6時間蓄尿 3	投与前尿 5 6時間蓄尿 5
0663 5118	フェニトイン	検体量	血清 0.5 血漿 0.5	血清 0.2 血漿 0.2
0664 5116	フェノバルビタール	検体量	血清 0.5 血漿 0.5	血清 0.2 血漿 0.2
0666 5119	カルバマゼピン	検体量	血清 0.5 血漿 0.5	血清 0.2 血漿 0.2
0668 5120	エトスクシミド	検体量	血清 0.5 血漿 0.5	血清 0.2 血漿 0.2
3576	プロムペリドール	検体量	血清 0.5	血清 0.2
3555	ハロペリドール	検体量	血清 0.5	血清 0.2
7495 2381	コルチゾール	検体量	血漿 0.5 血清 0.5	血漿 0.3 血清 0.3
3016	プレグネノロン	検体量	血清 0.9	血清 0.5
0179	カテコールアミン総	検体量	酸性蓄尿 2	酸性蓄尿 3
0182	カテコールアミン3分画	検体量	酸性蓄尿 2	酸性蓄尿 3
4466	メタネフリン総	検体量	酸性蓄尿 2	酸性蓄尿 5
0184	メタネフリン2分画	検体量	酸性蓄尿 2	酸性蓄尿 5

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
0188	5-HIAA	検体量	酸性蓄尿 0.5	酸性蓄尿 1
2261	ガストリン	検体量	血清 0.4	血清 0.5
3564 3569	サイクリック AMP	検体量	血漿 0.3 蓄尿 1	血漿 0.3 蓄尿 2
4770	DUPAN-2	検体量	血清 0.4	血清 0.2
6946	ヒトパルボウイルス B19DNA	検体量	血清 0.5	血清 1.0
5073	アデノウイルス DNA	検体量	部分尿 0.5	部分尿 2
4468 4469	単純ヘルペスウイルス DNA	検体量	血液 2 髄液 0.5	血液 5 髄液 1
		容器	容器：C	容器：A
0137 4775	水痘・帯状ヘルペスウイルス DNA	検体量	血液 2 髄液 0.5	血液 5 髄液 1
		容器	容器：C	容器：A
5731 5732 5734	サイトメガロウイルス DNA	検体量	血液 2 髄液 0.5 部分尿 0.5	血液 5 髄液 1 部分尿 2
5738 5740	EBウイルス DNA	容器	容器：C	容器：A
		検体量	血液 2 髄液 0.5	血液 5 髄液 1
5912 5287	ヒトヘルペスウイルス 7型 DNA	容器	容器：C	容器：A
		検体量	血液 2 髄液 0.5	血液 5 髄液 1
4864 4913	ヒトヘルペスウイルス 6型 DNA	容器	容器：C	容器：A
		検体量	血液 2 髄液 0.5	血液 5 髄液 1
4273	エンテロウイルス RNA	容器	容器：C	容器：A
		検体量	髄液 0.5	髄液 1
4275	日本脳炎ウイルス RNA	検体量	髄液 0.5	髄液 1
2089	インフルエンザウイルス RNA	検体量	髄液 0.5	髄液 1
2203 2205	ムンプスウイルス RNA	検体量	血液 2 髄液 0.5	血液 5 髄液 1
		容器	容器：C	容器：A

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
4287 4305 4348	麻疹ウイルス RNA	検体量	血液 2 髄液 0.5 組織 50 mg	血液 5 髄液 1 組織 250 mg
		容器	容器 : C	容器 : A
5060	HTLV- I (ATLV)抗体	検体量	血清 0.5	血清 0.4
1925	抗アニサキス IgG・A 抗体	検体量	血清 0.6	血清 0.5
		検体量	血清 0.3	血清 0.2
5761	TSHレセプター抗体 (定量)	検体量	血清 0.4	血清 0.3
4450	抗下垂体抗体	検体量	血清 0.9	血清 0.5
5862	C1q	検体量	血清 0.4	血清 0.3
0857	α 1 アンチトリプシン	検体量	血清 0.4	血清 0.3
0880	α 1 アシドグリコプロテイン	検体量	血清 0.4	血清 0.3
0858	α 2-マクログロブリン	検体量	血清 0.4	血清 0.3
0861	セルロプラスミン	検体量	血清 0.4	血清 0.3
0860	トランスフェリン	検体量	血清 0.5	血清 0.3
0727 0086	α 1-マイクログロブリン	検体量	血清 0.5 部分尿 0.5	血清 0.5 部分尿 1
0067	β ₂ -マイクログロブリン	検体量	蓄尿 0.5 部分尿 0.5	蓄尿 1 部分尿 1
1158	尿中トランスフェリン	検体量	蓄尿 0.5	蓄尿 1
1155	尿中トランスフェリン (クレアチニン換算値)	検体量	部分尿 1	部分尿 2
5853 5854	ニューモシスチスカリニ (P.jirovecii)DNA	検体量	肺胞洗浄液 0.5 胸水 0.5	肺胞洗浄液 5 胸水 5

●受託中止項目

11月30日 (木) 受付分をもって受託中止とさせていただきます。

項目コード	検査項目	中止理由
7869	リバビリン	受託数僅少の為
3557 5125	N-アセチルプロカインアミド	受託数僅少の為